



MIE PREFECTURE ENVIRONMENTAL CONSERVATION AGENCY

# みえか

2017  
第44号

平成 29 年 10 月

発行：一般財団法人 三重県環境保全事業団



## 「平成 29 年度水道水管理セミナー」開催のご案内

平成 29 年度の「水道水管理セミナー」は、水道水を管理する上で発生する水質事故とその原因に関する講演を予定しています。

本年度のセミナーの講師には、東京都水道局の職員として、長年、水道行政に携わっていた北澤弘美様（現：公益社団法人 日本水道協会 工務部次長）をお招きし、ご講演いただきます。

また、水質異常時において水道利用者に対する周知などの対応方法についても、北澤様からご講演いただく予定ですので、関係者の皆様にご参加をいただきますようご案内申し上げます。

### ◆◆ セミナー内容 ◆◆

「水道における水質事故とその原因」

公益社団法人 日本水道協会 工務部  
次長 北澤 弘美 様

「水道水質基準等の動向と三重県下の水道施設における  
水質検査の平均的な数値について」

一般財団法人 三重県環境保全事業団  
第二分析課 古川 浩司

開催日時 平成 29 年 10 月 31 日（火） 13:00 ～ 16:40（受付開始 12:30）

開催場所 三重県環境保全事業団 河芸社屋 2 階大会議室

定 員 60 名 参 加 費 無料

お申込み・お問い合わせ

〒510-0304 三重県津市河芸町上野 3258  
一般財団法人 三重県環境保全事業団 第一分析課 管理チーム  
TEL：059-245-7508 FAX：059-245-7516



## 廃棄物に係る法律施行規則の一部改正について

廃棄物中の水銀について、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則の一部を改正する省令」等が、平成 29 年 10 月 1 日から施行されます。これにより、以下の 2 点が追加されます。

- ① 廃水銀等が特別管理廃棄物に指定され、密閉容器に入れて運搬する、硫化・固形化してから埋立処分を行う等、処理基準が強化されます。
- ② 水銀使用製品産業廃棄物及び水銀汚染物の処理基準が追加されます。なお、水銀含有量が 1,000mg/kg 以上の場合等、水銀回収が義務付けられている物もあります。



分析について：調査部 第一分析課  
廃棄物について：廃棄物管理部 管理課

tel 059-245-7508 fax 059-245-7516  
tel 059-328-2567 fax 059-328-2967



## 「みえ環境フェア2017」開催のご案内！

三重県地球温暖化防止活動推進センターでは、「COOL CHOICE（＝賢い選択）未来のために、いま選ぼう。」をテーマに『みえ環境フェア2017』を開催します。

県民をはじめ、環境団体、企業団体、三重県、市町、学校等が取り組む地球温暖化防止活動や環境保全活動を紹介し、来場者の皆様方には地球温暖化防止につながる知識を学んでいただくとともに、地球温暖化防止活動につながる機会としていただきたいと思います。

また、食品ロスの削減をテーマにした「もったいない市」や省エネ家電の普及のための「LEDから始める家庭の省エネフェア」も企画しています。

多くの方のご来場をお待ちしています。



昨年の環境フェア風景



- 日時：平成29年12月10日（日）10時から15時まで  
 場所：津市産業・スポーツセンター内 メッセウイング・みえ（津市北河路町19-1）  
 主催：三重県地球温暖化防止活動推進センター（一般財団法人 三重県環境保全事業団）  
 共催：三重県  
 後援：環境省中部地方環境事務所（予定）・経済産業省中部経済産業局（予定）
- ◆ステージイベント ポスター表彰式、環境トーク等
  - ◆展示コーナー 県民・企業・NPO・学校・行政等のブース
  - ◆工作コーナー 牛乳パックや自然の材料（貝殻、木の枝、木の実等）を利用した工作等
  - ◆温暖化防止に関する相談コーナー

お問い合わせ先

三重県地球温暖化防止活動推進センター

tel 059-245-7517 fax 059-245-7518 ホームページ <http://www.mec.or.jp/ondan/>



## 「周辺地域との共生」をめざして！

新小山最終処分場では、周辺環境との調和と地域住民の皆様方にご信頼いただける処分場を目指して、毎年、地元自治会行事に参加しており、今年も7月9日（日）に恒例の小山町自治会による町内清掃活動に参加しました。蒸し暑い中、地元の皆様とともに事業団の職員14名、協力会社の7名を含めた総勢約80名が、小山町内の道路沿いと足見川付近のごみ拾いを行いました。活動の成果もあって年々ごみの量は減っており、私たちが町内美化に少しはお役に立てたのではないかと思います。

また、清掃活動後にこれも毎年恒例の「新小山最終処分場」の施設見学会を開催しました。小山町自治会役員の方々18名にご参加をいただき、埋立状況、浸出水処理施設の運転状況等をご確認いただきました。

当処分場は地元の皆様のご理解とご協力のうえに成り立つ施設であるため、今後も適正な施設の運営管理に努めていきます。



清掃活動



施設見学会

お問い合わせ先

廃棄物管理部 管理課

tel 059-328-2567 fax 059-328-2967



## セミナー情報

### ★ISO14001 (2015) 内部監査員養成セミナー

組織からの環境負荷の低減などにつながる環境マネジメントシステムについて、そのシステムの基となる規格の解説や監査の手法などについて学んでいただきます。

#### 《内部監査員養成セミナー 2日間》

【開催日時】 開催場所：当事業団会議室

■平成29年11月16日(木)、17日(金) 9:00～17:00

■平成30年2月15日(木)、16日(金) 9:00～17:00

【参加費】 40,000円／1人 (JS規格書付・昼食含む、消費税別)

### ★ISO9001 (2015) 内部監査員養成セミナー

組織の品質管理強化などにつながる品質マネジメントシステムについて、そのシステムの基となる規格の解説や監査の手法などについて学んでいただきます。

#### 《内部監査員養成セミナー 2日間》

【開催日時】 開催場所：当事業団会議室

■平成29年11月21日(火)、22日(水) 9:00～17:00

■平成30年1月25日(木)、26日(金) 9:00～17:00

【参加費】 40,000円／1人 (JS規格書付・昼食含む、消費税別)

### ★ISO 9001/14001 内部監査員2015年版対応 スキルアップセミナー

ISO 9001/ISO 14001が改正され、2015年版として発行されました。内部監査員として活躍されている方に、2015年版へのアップデートをしていただくためのセミナーです。

#### 《内部監査員 (ISO 9001) スキルアップセミナー》

【開催日時】 開催場所：当事業団会議室

■平成29年12月7日(木) 9:00～17:00

【参加費】 15,000円／1人 (JS規格書付・昼食含む、消費税別)

#### 《内部監査員 (ISO 14001) スキルアップセミナー》

【開催日時】 開催場所：当事業団会議室

■平成29年12月8日(金) 9:00～17:00

【参加費】 15,000円／1人 (JS規格書付・昼食含む、消費税別)

### ★環境法令解説セミナー

環境マネジメントシステムで求められている環境関連法規制の概要及び法規制の最新情報について学んでいただきます。

【開催日時】 開催場所：当事業団会議室

■平成29年12月14日(木) 10:00～17:00

【参加費】 15,000円／1人  
(テキスト代・昼食含む、消費税別)

### ★現場の管理と改善シリーズ セミナー

製造業の現場で実践に活かせる講座をご提供させていただきます。新人の方から監督者の立場の方まで幅広くご参加いただけるよう、分かりやすいテキスト、資料を用いて、実績と経験豊富な講師陣がそれぞれの講座を担当いたします。(標準化研究学会共催)

《原価低減》 ■日時：平成29年10月13日(金) 10:00～17:00

■場所：四日市市文化会館 2階 第3会議室 (三重県四日市市安島二丁目5-3)

《不良低減》 ■日時：平成29年11月14日(火) 10:00～17:00

■場所：四日市市文化会館 2階 第2会議室 (三重県四日市市安島二丁目5-3)

【各講座参加費】 15,000円／1人 (テキスト代含む、消費税別)

お問い合わせ先 国際規格審査登録センター (ISC) 研修チーム

tel 059-245-7514 fax 059-245-7524 ホームページ <http://www.mec.or.jp/isc/>

## 国際規格審査登録センターの新規業務のお知らせ

国際規格審査登録センターでは、新規業務といたしまして、2017年4月から日本初の農業生産工程管理規格である、JGAPのシステム構築支援業務を新たに開始いたしました。また、今後におきましては、食品事業分野における日本初の食品安全管理規格である、JFS-A/B (食品安全マネジメントシステム) 規格の監査業務を開始する予定であり、現在申請書提出等の準備を進めています。

お問い合わせ先 国際規格審査登録センター (ISC) 事業推進課 tel 059-245-7514 fax 059-245-7524

# 万葉人の 愛した草木

その四十三



萩の花

尾花葛花

瞿麥の花

女郎花

また藤袴

朝貌の花

山上憶良(巻八の一五三八)

この歌は、山上憶良が、秋の野の花を詠む二首の其二です。其の一には、「秋の野に咲きたる花を指折りかき数ふれば七種の花」(巻八の一五三七)とあります。七草の花とはなにか、それが見出しの歌です。「ハギ・ススキ・クズ・ナデシコ・オミナエシ・フジバカマ・キキョウ」を秋の七種の花として詠んだ最初の歌です。フジバカマは、奈良朝時代に中国大陸から日本に帰化したものといわれています。日本書紀には蘭草としてでています。それが野生化し、河畔や谷川辺に生えています。近年、そうした生育地の環境の変化で、ほとんど見ることができません。よく似た種類のサワヒヨドリやヒヨドリバナは至るところで見かけます。秋、茎の先に藤色の小花がたくさん集まって咲きます。牧野富太郎博士は、この花を「花の中の王者と言える」と絶賛しています。



ふちばかま

葛山博次 著

「万葉集の植物」より

## 親子で標本づくり！

当事業団では、「三重の豊かな自然を後世に伝える」をコンセプトとして、地域の研究者や自治体と協働し、次世代を担う子どもたちに自然環境や生物多様性の保全に向けた啓発活動を実施しています。本年度もその一環として、親子動物同定会及び標本づくりの実習を開催しました。

7月30日に志摩市（磯部生涯学習センター）で開催した「生きものの名前を調べてみよう～『標本』を作ってみませんか～」には、24組の親子に、8月6日に松阪市（MAPみえこどもの城）での「サイエンスフェスタ in みえこどもの城」に出店する形で開催した「ぼくら生き物調査隊～採って、調べて、形にしよう～」には、36組の親子に参加していただきました。参加した子どもたちは、この日のために採集したカブトムシ、チョウ、トンボ、植物、貝などを持ち寄り、専門家から説明を受けながら、名前を調べ、標本づくりに取り組みました。慣れない作業に悪戦苦闘したり、難しい名前に頭を悩ませたりする様子もありましたが、新しい発見に目を輝かせ、夢中で作業に没頭する子どもたちの姿が見られました。出来上がった標本には、保護者の方ともども、とても満足しておられる様子でした。これをきっかけに生き物にさらに興味を持っていただき、自然の価値を再認識していただけたなら幸いです。



お問い合わせ先 調査部 環境調査課 フリーアクセス 0120-0592-02 tel 059-245-7509 fax 059-245-7519

### ■河芸社屋

〒510-0304 三重県津市河芸町上野 3258 番地  
tel 059-245-7505 (代表) fax 059-245-7515  
フリーアクセス 0120-0592-03  
ホームページ <http://www.mec.or.jp>

### ■廃棄物処理センター（廃棄物管理部） 新小山最終処分場

〒512-1102 四日市市小山町字西北野 3234-1  
管理課 tel 059-328-2567 fax 059-328-2967  
施設課 tel 059-328-2727 fax 059-328-8652

●事業団へのご意見・ご希望または「みえか」のご感想をお寄せ下さい。e-mail : [mec@mec.or.jp](mailto:mec@mec.or.jp)